

2018 年第 4 回 IEEE 東京支部理事会 議事録(案)

日 時：2018 年 12 月 18 日(火)14:30～17:00

場 所：機械振興会館 6 階 6-65

出席者：笹瀬 Chair、佐藤 Vice Chair、杉江 Secretary、眞田 Treasurer
高村、浅田、八井、川西（代理）、植野、岡田、奥田、滝嶋、三木、
鈴木、萩本、原崎、稻森（代理）（敬称略、順不同）

オブザーバ：宇佐見、奥村、東盛、中村、種村、田中、重松、吉田、
百武、梶川、植村（敬称略、順不同）

事務局：加藤、福岡 幹事会社：田島、柴田、今井（次期）、望月（次期）

議題：

1. 前回理事会議事録の確認 【審議】 (資料 1)
2. Japan Council 理事会(2018 年第 3 回)報告 (資料 2)
3. 2019-2020 年支部役員・理事・委員会メンバー 【審議】 (資料 3)
4. 2019-2020 年 Japan Council 東京支部代表理事 【審議】 (資料 4)
5. 2018 年東京支部活動報告 (資料 5)
6. 2018 年東京支部決算予想 (資料 6)
7. 常設委員会 2018 年活動報告および 2019 年活動計画・予算案 (資料 7)
 - ・ Chapter Operations Committee
 - ・ Fellow Nominations Committee
 - ・ Membership Development Committee
 - ・ Technical Program Committee
 - ・ Student Activities Committee
 - ・ Publications Committee
 - ・ History Committee
8. Affinity Group 活動報告 (資料 8)
 - ・ Life Members Affinity Group

・ Young Professionals Affinity Group

9. 2019 年東京支部活動計画【審議】 (資料 9)

10. 2019 年東京支部予算【審議】 (資料 10)

11. その他 (資料 11)

・ Japan Council Women in Engineering 報告

・ SIGHT 報告

・ 次期理事会への引継事項

議事：

0. 笹瀬 Chair のご挨拶

笹瀬 Chair より開会の挨拶が述べられた。

1. 前回理事会議事録の確認【審議】 (資料 1)

杉江 Secretary より前回理事会(2018 年第 3 回)の議事録について説明があった。

以上、議事録は異議なく承認された。

2. Japan Council 理事会(2018 年第 3 回)報告 (資料 2)

杉江 Secretary より前回 JC 理事会(2018 年第 3 回)の議事録について説明があった。

3. 2019-2020 年支部役員・理事・委員会メンバー【審議】 (資料 3)

杉江 Secretary より 2019-2020 年支部役員・理事・委員会メンバーについて説明があった。各次期メンバーより挨拶が述べられた。

以上、2019-2020 年支部役員・理事・委員会メンバーは異議なく承認された。

4. 2019-2020 年 Japan Council 東京支部代表理事【審議】 (資料 4)

杉江 Secretary より 2019-2020 年 Japan Council 東京支部代表理事について説明があった。

以上、2019-2020 年 Japan Council 東京支部代表理事は異議なく承認された。

5. 2018 年東京支部活動報告 (資料 5)

杉江 Secretary より 2018 年東京支部活動報告について説明があった。

6. 2018 年東京支部決算予想 (資料 6)

眞田 Treasurer より 2018 年東京支部決算予想について報告があった収入合計での増加 +160 万円のうち、+80 万円は想定為替レートに対して円安で受領したことによる増加である。収支全体的には、予想通りに進捗している。

7. 常設委員会 2018 年活動報告および 2019 年活動計画・予算案

・ Chapter Operations Committee (資料 7-1)

高村 Chair より報告があった。Financial Co-sponsorship (FCS)1 件、Technical Co-sponsorship (TCS)4 件の審議を行い、東京支部への承認答申を行った。また、IEEE

の TCS-Fee の導入に伴い、更新を行った **Organization Unit** の承認手続きが報告された。

・ **Fellow Nomination Committee** (資料 7-2)

浅田 Chair より報告があった。フェロー昇格者数が減少傾向であること、中国のフェロー昇格者は今年 40 人と R10 の昇格者の半数に増加していることの説明があった。今後のフェローノミネーション依頼メール送付と 2019 年活動計画案について報告された。

・ **Membership Development Committee** (資料 7-3)

八井 Chair より報告があった。今期活動分として、自動更新の一斉配信、Senior Member の推薦依頼に対する対応、機械振興会館にて JC MDC 会議 (JC MD Coordinator の橋本理事主催) に参加したことの報告があった。また、IEEE 本部より 2018 Outstanding Section Membership Recruitment Performance を受賞したことが報告された。次に 2019 年活動計画について説明があった。

笹瀬 Chair より、昨年から全体の会員増にはなっていないので、YP や SAC を通じた会員増が益々大事になっているとのコメントがあった。

・ **Technical Program Committee** (資料 7-4)

川西 Vice Chair (代理) より報告があった。2018 年度の活動報告と 2019 年役員体制について説明があった。

・ **Student Activities Committee** (資料 7-5)

植野 Chair より報告があった。今期分活動として前回報告以降、15th TOWERS の開催、電通大の講座の開催を実施したこと 2019 年役員体制および 2018 年活動支援状況が説明された。また、2019 年度活動計画、予算案が説明された。

眞田 Treasurer より、当初の計画に対して予算進捗が芳しくないため、期中に見直しをかけるなどを検討したほうが良いとのコメントがあった。

・ **Publications Committee** (資料 7-6)

岡田 Chair より報告があった。2018 年活動報告として Bulletin の発行とメルマガの発行、東京支部 HP、JC HP の更新を行ったことが述べられた。また、2019 年の活動計画の説明があった。

原崎 Past Secretary より、次期 Publication Committee では WEB サーバのディスク容量の管理について、運用ルールの検討を行ったほうが良いとのコメントがあった。

・ **History Committee** (資料 7-7)

奥田 Chair より報告があった。現在、HEMT(富士通研)、遺留指紋自動識別システム(NEC)、

光ファイバコネクタ (NTT) が Milestone に申請中であり、商用 DSP の開発・実用化 (NEC)、世界初の商用セルラーシステムと奥村カーブ (NTT、NTT ドコモ) の 2 件が申請準備中であることが報告された。また、マイルストーン候補の発掘、マイルストーン銘板の移動に伴う処理状況、JC-HC での銘板の費用負担を受贈者とするについて報告があった。東京支部も JC-HC の費用負担の考え (受贈者負担) に従うこととした。次に、2019 年活動計画について説明があった。

8. Affinity Group 活動報告

・ Life Members Affinity Group (資料 8-1)

三木 Chair より報告があった。2018 年活動報告として LMAG 主催講演会の開催、LMAG 主催見学会、ニュースレターの発行の説明があった。また、2019 年活動計画として役員体制、総会、講演会等の計画の説明があった。

杉江 Secretary より、LMAG 仙台支部の新設が予定されている旨、コメントがあった。

・ Young Professionals (資料 8-2)

鈴木 Chair より報告があった。まず、2019-2020 年の役員体制の説明、次に、Tokyo YP 10th Anniversary Congress の会計報告があった。この会計報告では多少超過分があるが、YP トータルで解消される見込みであるとの説明があった。

2018 年活動報告として、R10 SYWL Congress2018 参加報告、IEEE Day2018 イベント、TENCON2018 参加報告、エッセイコンテスト実施報告の説明があった。また、2019 年の活動計画および予算計画について説明があった。

笹瀬 Chair より、YP を卒業する 39 歳以上の世代について TPC で講演会等でつなぐような仕組み作りを行ってほしい旨、コメントがあった。

9. 2019 年東京支部活動計画【審議】 (資料 9)

杉江 Secretary より 2019 年東京支部活動計画について説明があった。

以上、2019 年東京支部活動計画は異議なく承認された。

滝嶋理事より、第 4 回目の理事会について、KDDI 飯田橋で開催する旨、補足があった。

10. 2019 年東京支部予算【審議】 (資料 10)

眞田 Treasurer より 2019 年東京支部予算計画について説明があった。収入の部は今年とほぼ変わらないが、Section Assessment 還元率が 15%となるため、やや増加する。支出

は理事会・各委員会費が減少し、その他が若干増加している。結果的には、今年度と比べ、支出は 20 万程度増加する。収入と支出を合わせた結果、50 万円の赤字となるとの説明があった。

11. その他

11-1. Japan Council Women in Engineering 報告 (資料 11-1)

稲森 Vice Chair (代理) より説明があった。活動報告として役員会の開催、IEEE WIE ILS Tokyo 2018 の開催報告があった。次に、2019 年の活動計画の説明があった。

11-2 SIGHT 報告 (資料 11-2)

西宮 SIGHT Chair の代理で鈴木 YP Chair より報告があった。2018 年の活動報告、会計報告、2019 年の活動計画の報告があった。

11-3 次期理事会への引継事項 (資料 11-3)

杉江 Secretary より、次期理事会への引継事項の説明があった。

最後に、現在の IEEE Petition が開始したことについて、杉江 Secretary より報告があった。

【補足】理事会終了後にはサカナメルカート・ゼンにて懇親会が開催された。

以上